

報道関係者 各位

平成 23 年 12 月 22 日
【照会先】
雇用均等・児童家庭局 総務課
課長補佐 ^{わたらい} 度会 哲賢
調整係（内線 7830）
（代表電話）03(5253)1111
（直通電話）03(3595)2491

平成 21 年度 全国家庭児童調査結果の概要

厚生労働省では、このほど、「平成 21 年度全国家庭児童調査」の概要を取りまとめたので公表します。

本調査は、全国の児童とその世帯の状況を把握し、児童福祉行政推進のための基礎資料を得ることを目的として、5年置きに実施しています（前回は平成 16 年度に実施）。

対象は、18 歳未満の児童のいる世帯の保護者と、その世帯の小学校 5 年生から 18 歳未満までの児童で、平成 21 年 12 月 1 日現在の状況について調査を行い、1,656 世帯 1,191 人のうち、1,369 世帯 1,098 人から有効回答を得ました（有効回答率 世帯：82.7%、児童：92.2%）。

【調査概要のポイント】

世帯の状況（調査対象：保護者）

- 父母の同居・別居の別（3 頁 表 1 参照）
「父母ともいる」世帯は 88.9%（平成 16 年度は 91.6%）で、うち「父母とも同居」している世帯は 84.2%（同 88.2%）。「父母とも同居」の「1 世帯当たりの平均児童数」は 1.77 人（同 1.80 人）で、いずれも前回に比べ減少している。

子どもたちの状況（調査対象：児童本人）

- 1 日のうちのテレビ、ゲーム、携帯電話の使用状況（18～19 頁 表 20～22 参照）
 - ・テレビや DVD を見る時間は、「1 時間以上 2 時間未満」が 28.8%（同 27.7%）、「2 時間以上 3 時間未満」26.0%（同 29.7%）、「3 時間以上」25.8%（同 29.2%）などとなっている。
 - ・ゲームやパソコンで遊ぶ時間を尋ねたところ、「ほとんど遊ばない」28.1%（同 31.5%）が最も多く、次いで「1 時間未満」22.7%（同 22.2%）、「1 時間以上 2 時間未満」21.9%（同 22.1%）などとなっている。
 - ・携帯電話は、「持っていない」34.7%（同 42.4%）が前回に続き、一番多い。次いで、「2 時間以上」16.7%（同 13.9%）、「30 分未満」13.2%（同 12.6%）、「ほとんど使用しない」12.1%（同 11.2%）などとなっており、使用状況にもばらつきが見られる。
- 大切だと思うこと（23 頁 表 26 参照）
「健康であること」が 61.3%（同 60.6%）と最も高く、次いで「友達がたくさんいること」58.1%（同 59.8%）、「将来に夢を持っていること」44.6%（同 48.1%）などとなっている。